



Hewlett Packard
Enterprise

HPE OneView Global Dashboard 1.0 ユーザーガイド

摘要

このガイドでは、HPE OneView Global Dashboard の機能、インターフェイス、リソースモデルの設計、およびインストールについて説明します。また、事前のプランニングに関する注意事項、HPE OneView Global Dashboard アプリアンス UI を使用して、データセンターのインフラストラクチャの構成、管理、監視、トラブルシューティングを行う方法について説明します。

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ（Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items）は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外にある情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft®、Windows®、および Windows Server® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

VMware® は、VMware Inc. の登録商標です。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

目次

1 開始するには.....	4
1.1 アプライアンスの VM とホストの要件.....	4
1.2 サポートされる Web ブラウザーとバージョン.....	4
1.3 米国単位系またはメートル単位系に合わせたブラウザーの設定.....	4
1.4 画面解像度.....	5
2 VMware vSphere ハイパーバイザーホストへの HPE OneView Global Dashboard 仮想アプライアンスのインストール.....	6
2.1 OVA ファイルのダウンロード.....	6
2.2 OVA ファイルの展開.....	6
3 HPE OneView Global Dashboard の初期セットアップ.....	8
4 ドキュメントとヘルプへのアクセス.....	10
4.1 オンラインヘルプー必要なときに概念とタスクに関する情報を入手する.....	10
4.2 HPE OneView Global Dashboard のドキュメントの場所.....	10
5 HPE OneView Global Dashboard について.....	11
5.1 ダッシュボードの機能.....	11
6 HPE OneView について.....	13
7 HPE OneView Global Dashboard のグラフィカルユーザーインターフェイスの操作.....	14
7.1 ダッシュボードのユーザーインターフェイスの操作.....	14
7.2 アイコンの凡例.....	14
7.3 エンドユーザー使用許諾契約書の表示.....	15
8 ユーザーの管理.....	17
9 アプライアンスのヘルスとパフォーマンスの監視.....	18
9.1 最初の確認：ダッシュボード.....	18
9.2 アクティビティ.....	18
9.3 レポート.....	18
10 構成.....	20
10.1 アプライアンス.....	20
10.2 ネットワーク.....	20
11 トラブルシューティング.....	21
11.1 アプライアンスを追加できなかった.....	21
11.2 アプライアンスはオフライン.....	22
11.3 アプライアンスの再接続が失敗した.....	22
11.4 シングルサインオン（SSO）が失敗した.....	23
11.5 リソースのステータスが HPE OneView Global Dashboard と HPE OneView で一致しない.....	23
12 サポートと他のリソース.....	25
12.1 Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	25
12.2 アップデートへのアクセス.....	25
12.3 Web サイト.....	26

1 開始するには

この章では、VM ホストの要件および HPE OneView Global Dashboard のインストールの準備について説明します。

1.1 アプライアンスの VM とホストの要件

HPE OneView Global Dashboard は、以下のサポートされるハイパーバイザーホスト上で動作する仮想アプライアンスです。

表 1 サポートされるハイパーバイザーおよびバージョン

ハイパーバイザー	バージョン
VMware vSphere ESXi	<ul style="list-style-type: none">• 5.5• 5.5 Update 1• 5.5 Update 2• 5.5 Update 3• 6.0• 6.0 Update 1• 6.0 Update 2

アプライアンスの仮想マシン (VM) は ProLiant G7 クラス CPU またはそれ以降の VM ホスト上で実行する必要があります。アプライアンス VM は次を必要とします。

- 2 GHz 以上の仮想 CPU 2 個。
- アプライアンス専用の 10 GB のメモリ。
- シックプロビジョニングされた 160 GB のディスク容量。
- 管理 LAN への接続。管理用とデータ用のネットワークを分離することをお勧めします。

1.2 サポートされる Web ブラウザーとバージョン

以下の Web ブラウザーは、HPE OneView Global Dashboard で使用するためにテストされ、適格とされました。

- Microsoft Internet Explorer バージョン 11
- Mozilla Firefox バージョン 45
- Mozilla Firefox ESR (延長サポート版) バージョン 45.x
- Google Chrome バージョン 50.x

1.3 米国単位系またはメートル単位系に合わせたブラウザーの設定

米国 (US) 単位とメートル単位のどちらの単位で表示するかを構成するには、ブラウザーの言語設定の地域部分を変更します。

メートル単位は、米国地域を除くすべての地域で使用されます。米国慣用単位を表示する場合は、地域コードとして米国を指定します。メートル単位を表示する場合は、その他の任意の地域コードを指定します。

表 2 米国単位系またはメートル単位系の設定

ブラウザー	手順
[Google Chrome]	<ol style="list-style-type: none">1. Google メニューアイコンをクリックします。2. [設定]→[詳細設定を表示...]の順に選択します。

表 2 米国単位系またはメートル単位系の設定 (続き)

ブラウザ	手順
	<ol style="list-style-type: none"> 3. [言語]まで下方向にスクロールして、[言語と入力の設定...]をクリックします。 4. [追加]をクリックして、使用する言語を選択します。 5. ブラウザーを再起動して変更を適用します。
[Microsoft Internet Explorer]	<p>ブラウザロケールと地域ロケールは、Windows の設定から取得されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [ツール]+[インターネットオプション]+[全般 (タブ)]+[言語]→[言語の優先順位]の順に選択します。 2. 言語タグを指定します。[言語の優先順位]ダイアログボックスの [追加] ボタンをクリックし、[ユーザー定義]ボックスに言語タグを入力します。 3. [OK] をクリックします。 4. ブラウザーを再起動して変更を適用します。
[Mozilla Firefox]	<p>ブラウザロケールと地域ロケールは、現在実行している Firefox のバージョンから取得されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [ツール]→[オプション]→[コンテンツ]→[言語]→[言語設定]の順に選択します。 2. 優先言語を選択して、[OK] をクリックします。 3. ブラウザーを再起動して変更を適用します。

1.4 画面解像度

最小解像度：

1024 x 768

推奨解像度：

1280 x 1024 以上

2 VMware vSphere ハイパーバイザーホストへの HPE OneView Global Dashboard 仮想アプライアンスのインストール

VMware vSphere ハイパーバイザーホストに HPE OneView Global Dashboard をインストールするには、以下の手順に従ってください。

2.1 OVA ファイルのダウンロード

OVA ファイルのサイズは約 2.2 GB です。ダウンロード時間はネットワーク接続によって異なります。HPE Software Depot が提供するダウンロードマネージャーなど、ダウンロードの再開をサポートするダウンロードマネージャーを使用することをお勧めします。

1. ブラウザーを開きます。
2. **HPE Software Depot** にアクセスして、**[HPE OneView Global Dashboard]** を選択します。

HPE Software Depot のアカウントがある場合、ファイルをダウンロードする前にログインする必要があります。まだ登録していない場合は、登録を求めるメッセージが表示されます。

3. OVA ファイルをローカルディレクトリにダウンロードします。
vSphere クライアントが実行されているシステムにローカルディレクトリが配置されているか、Web アドレスを使用してローカルディレクトリにアクセスできる必要があります。

注記: OVA ファイルは電子的に署名されています。<http://www.hpe.com/downloads/codeverify> の手順に従って、ダウンロードの信頼性と完全性を検証するオプションがありません。

2.2 OVA ファイルの展開

1. vSphere クライアントを起動し、vCenter にログインします。
2. メニューから、**[ファイル]**→**[OVF テンプレートのデプロイ]**を選択し、**[OVF テンプレートのデプロイ]**ウィザードを起動します。
 - a. **[ソース]**画面で、以下のいずれかの情報を指定します。
 - OVA ファイルへのパス
 - OVA ファイルの Web アドレス (URL) (Web サーバー経由でこのファイルにアクセスできるようにしている場合)
 - b. **[OVF テンプレートの詳細]**画面の情報を確認します。
 - c. **[名前と場所]**画面で、インベントリフォルダー内で一意である、展開されたテンプレートの名前と場所を入力し、インベントリ場所を選択します。
 - d. **[ホスト/クラスタ]**画面で、展開されたテンプレートを実行するホストまたはクラスタを選択します。
 - e. **[ストレージ]**画面で、VM ファイルの保存先を選択します。
 - f. **[ディスクのフォーマット]**画面で、仮想ディスクの保管形式を選択します。

- ① **重要:** **[シックプロビジョニング]**を選択することを強くお勧めします。Thin Provision にすると、VM ホストでディスク容量が不足した場合にアプライアンス VM が一時停止されるためです。アクション中にこのような事象が発生した場合は、診断が困難な障害となる可能性があり、解決するにはサービスコールが必要となる場合があります。

[Eager Zeroed] を選択することもお勧めします。

- g. **[ネットワークのマッピング]**画面で、管理 LAN に接続できるネットワークを選択します。
- h. **[終了準備の完了]**画面で、選択したオプションを確認します。必要に応じて、**[戻る]**ボタンを使用して変更を加えます。**[終了]**をクリックし、テンプレートを完了して、展開を開始します。

展開が完了すると、VM を使用できます。

注記: ハイパーバイザーホストを使用して時刻を設定することを計画している場合は、ホストが NTP サービスを使うように構成してください。

3. **[サマリ]**タブで、**[パワーオン]**をクリックします。**[コンソール]**タブをクリックし、アプライアンスの開始を監視します。

アプライアンスの電源が入れられてからブラウザー接続を受け入れるための準備ができるまで、ハードウェアによっては約 10 分かかります。この間、vSphere 仮想コンソールには、「Please wait while the appliance starts」というメッセージが表示されます。

3 HPE OneView Global Dashboard の初期セットアップ

1. HPE OneView Global Dashboard OVA をダウンロードして、VMware サーバーに展開します。
2. 以下のいずれかの方法を使用して HPE OneView Global Dashboard を展開する VM にアクセスします。
 - **VMware コンソール** : VMware コンソールでブラウザを使用して、VM に接続します。
 - **Web ブラウザー** : VM が、DHCP を持つネットワーク上にある場合、ご使用のローカルマシン上のブラウザでアドレスバーに DHCP の IP アドレスを入力して、VM に接続します。
サポートされるブラウザの一覧については、「[サポートされる Web ブラウザーとバージョン](#)」(4 ページ)を参照してください。

最初に HPE OneView Global Dashboard が起動したときは、システムの構成が可能になるまでに最大で 10 分かかる場合があります。ダッシュボードの構成の準備が整うまで、画面に次のメッセージが表示されます。

HPE OneView Global Dashboard



3. **[HPE OneView Global Dashboard EULA]** ページでエンドユーザー使用許諾契約書を確認し、**[Agree]** をクリックして続行します。**[Disagree]** をクリックすると、インストールプロセスがキャンセルされます。
4. 初めてダッシュボードを構成する場合は、管理者としてローカルドメインにログインする必要があります。初回のセットアップ後は、さらにローカルユーザーを追加したり、認証ディレクトリサービスからユーザーを追加したりできます。

初回時は、次のデフォルトの認証情報を使用してダッシュボードにログインします。

Username : Administrator

Password : admin

Login domains : LOCAL

5. 8 文字以上の新しい管理者パスワードを選択して、デフォルトのパスワードを置き換えます。

パスワードには、<、>、;、,、\、"、&、/、|、+、=、:、およびスペース文字を使用しないでください。

最初のセットアップ後は、**[Users]** ページで元の管理者のユーザー名をクリックしてから**[Change password]** をクリックして、管理者パスワードを変更できます。

6. ネットワーク設定を構成します。
 - a. 左側のナビゲーションメニューから**[Settings]**→**[Network]** をクリックします。
 - b. **[Hostname]** を入力します。
 - c. **[IPv4]** 見出しの下で、ネットワークの割り当てとして **[DHCP]** または **[Static]** を選択します。
 - d. **[Static]** を選択した場合は、**[IPv4 address]**、**[Subnetmask]**、および **[Gateway address]** を入力します。
 - e. **[DNS]** 見出しの下で、**[Preferred DNS server]** および **[Alternate DNS server]** を入力します。
 - f. **[OK]** をクリックします。

- g. ネットワークの構成が開始します。構成の進行状況を示すメッセージが表示されます。

[Settings]→**[Network configuration]** ページから、いつでもネットワーク設定を再構成できます。

詳細情報

[「ユーザーの管理」\(17 ページ\)](#)

4 ドキュメントとヘルプへのアクセス

4.1 オンラインヘルプー必要なときに概念とタスクに関する情報を入手する

オンラインヘルプは UI について記述したもので、以下の内容が含まれています。

- アプライアンスとその機能の概要
- リソースと UI 画面の説明
- UI を使用してタスクを実行するための段階的な手順

4.2 HPE OneView Global Dashboard のドキュメントの場所

HPE OneView Global Dashboard ユーザーガイドおよびその他のマニュアルは、[**Hewlett Packard Enterprise Information Library**](#) で入手できます。

アプライアンスのヘルプを参照するには、**?** をクリックして、[ヘルプ] サイドバーを開きます。サイドバーのリンクから、新しいブラウザウィンドウまたはタブにヘルプを開くことができます。

- **[Browse help]** : ヘルプシステムのトップ画面が表示されます。ここから、参照したいヘルプを選択できます。
- 画面またはダイアログボックスの **?** をクリックすると、そのダイアログボックスのコンテキスト依存のヘルプが表示されます。

5 HPE OneView Global Dashboard について

HPE OneView Global Dashboard は、HPE BladeSystem c7000 エンクロージャーと HPE ProLiant DL シリーズラックマウントサーバー、HPE Synergy、および HPE Hyper Converged 380 システムが組み込まれた複数のアプライアンスとデータセンターサイト間で、HPE OneView が管理するヘルス、アラート、および重要なリソースに対して統一されたビューを提供します。

ダッシュボードはリアルタイムで更新され、リソースの変更がアプライアンスで発生すると、その変更を表示します。すべてのリソースの完全な更新は、デフォルトでは720分ごとに行われます。

ダッシュボードでは、アプライアンスに関連するページへのリンクが提供されるため、リソースに迅速にアクセスできます。ユーザーの役割を使用して、許可されたユーザーだけが監視対象のアプライアンスにアクセスできるようにします。

5.1 ダッシュボードの機能

HPE OneView Global Dashboard のグラフでは、すべてのデータセンターのアプライアンスおよび管理対象リソースの全般的なヘルスとステータスが視覚的に表現されます。ダッシュボードでは、アプライアンス上でリソースが変化したときにリアルタイムでの更新も行われます。次のリソースのグラフが使用できます。

- エンクロージャー
- サーバーハードウェア
- サーバードプロファイル
- アプライアンス
- アクティビティ

機能

ダッシュボード	複数のアプライアンス間の HPE OneView の管理下にあるサーバー、プロファイル、エンクロージャーのヘルスステータスが一目でわかるビューです。
統一されたビュー	HPE OneView 仮想および物理アプライアンス間での統一されたビューを提供します。HPE Synergy、c-Class、DL インフラストラクチャをまとめて管理します。
シングルサインオン	シングルサインオン、および V2.0 以降のアプライアンスの HPE OneView、iLO SSO のコンテキスト内にダッシュボードから起動します。
検索	リソース全体の中から、目的のデバイスを IP/MAC アドレスに基づいて数秒で検索します。
フィルタリング	重要度に基づくフィルターの選択が容易です。
レポート	ファームウェアインベントリレポート、仮想 ID 競合レポート、および SPP コンプライアンスレポートです。
帯域幅を制限した接続	アプライアンス間で最小の帯域幅（1.5 Mbps で遅延が 350 ms）をサポートしています。
規模	10 台の HPE OneView アプライアンスまたは最大で 6,400 台の物理サーバーを管理します。HPE OneView 仮想アプライアンスと Synergy コンポーザーの組み合わせをサポートしています。

[Dashboard] ページから、注意を要するリソースをすぐに確認できます。各リソースは、リソースのステータに加えて、同じ状態を共有するリソースの数を表示するドーナツグラフで表現されます。次の色は、ステータスの状態を示します。

表 3 ステータスの状態の色

色	意味
緑色	ヘルスが良好なステータス
黄色	注意を要する可能性のあるイベントが発生
赤色	ただちに注意を要するクリティカルな状態
灰色	無効または不明なステータス

[Dashboard] ページ上の要素は、リソースの詳細ページへのリンクです。リソース名をクリックすると、ステータスのすべての状態を表示するようにフィルターを適用した、選択したリソースのページに移動します。リソース数、ドーナツグラフのいずれか、またはグラフの下のステータスラベルをクリックすると、選択したステータスでフィルターを適用したリソースページに移動します。

6 HPE OneView について

HPE OneView は、Converged Infrastructure 環境用に設計された統合プラットフォームであり、アプライアンスとしてパッケージ化されています。HPE OneView により、物理インフラストラクチャのライフサイクル全体を管理する Software Defined アプローチを実現します。

詳細情報



HPE OneView のドキュメント：[**Hewlett Packard Enterprise Information Library**](#)

7 HPE OneView Global Dashboard のグラフィカルユーザーインターフェイスの操作

7.1 ダッシュボードのユーザーインターフェイスの操作

図 1 ユーザーインターフェイスのマップ



1	<p>左側のナビゲーションメニュー： アイコンをクリックすると、メニューが閉じます。 アイコンをクリックすると、メニューが再度開きます。</p>
2	<p>リソース名：クリックすると、ダッシュボードでリソースの詳細ページが開きます。</p>
3	<p>ドーナツグラフ：リソースカテゴリに2つ以上のステータスの状態が含まれる場合、その状態は別の色で表現されます。選択したグラフの上にマウスカーソルを重ねると、そのグラフが太くなります。ドーナツグラフ上のステータスの色をクリックすると、選択されたステータスの状態のリソースを表示するリソースページ（フィルターが適用されたビュー）に移動します。</p>
4	<p>選択したドーナツグラフの警告の合計：選択したリソースのすべてのアプライアンスでの警告の合計数です。クリックすると、選択されたステータスの状態のリソースを表示するリソースページ（フィルターが適用されたビュー）に移動します。</p>
5	<p>リソースの概要：カテゴリ内のリソースのすべてのステータスの状態を一覧表示します。ステータスの状態をクリックすると、選択されたステータスの状態のリソースのみを表示するダッシュボードのリソースページ（フィルターが適用されたビュー）に移動します。</p>

7.2 アイコンの凡例

次のアイコンは、ダッシュボードの各ページに表示されます。

表 4 アイコンの凡例


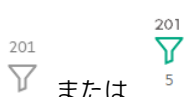




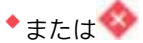
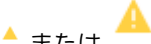
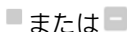
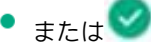
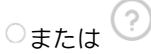








画面の要素	機能
	クリックして検索します。
 または	クリックして、ページに表示するフィルターを選択します。リソースの合計数がアイコンの上部に表示されます。フィルターが選択されると、アイコンは緑色に変わり、フィルターが適用されたリソースの数がアイコンの下に表示されます。

表 4 アイコンの凡例 (続き)

画面の要素	機能
	クリックして、レポートデータを.csv形式にエクスポートします。
	クリックすると、オンラインヘルプが開きます。
	クリックして、現在のページに情報を追加します。
	クリックすると、メニューまたはウィンドウが閉じます。
	リソースのステータスはクリティカルです。
	リソースのステータスは警告です。
	リソースのステータスは無効です。
	リソースのステータスは OK です。
	リソースのステータスは不明です。  アイコンは、HPE HC380 システムのコンバージドシステムの下の詳細ページにも表示されます。
	このアイコンは、プロセスの実行中に一時的に表示されます。表示されるのは、ダッシュボードにログインしているとき、またはダッシュボードがディレクトリに接続しているときや、選択されたアプライアンスやリソースの情報と同期を取っているときなどです。プロセスが完了すると、このアイコンはステータスアイコンに変わります。
	ユーザーの役割を指定します。クリックして、ログアウトするか、ユーザー情報を表示します。
	クリックすると、アプライアンスのすべてのログが収集され、1つの.tar.gzファイルとしてダウンロードできます。
	クリックして、すべてのデータをダッシュボードから削除して工場出荷時設定に戻すか、ネットワークの設定を維持します。 工場出荷時へのリセットは、すべてのデータ、ログ、および管理対象デバイスの設定を含むシステム上の設定を消去する破壊的な操作です。リセット操作中は、REST API 呼び出しおよび GUI 操作は禁じられています。
	クリックすると、ダッシュボードとアプライアンスまたはリソース間の接続がテストされます。
	クリックすると、ダッシュボードが更新されます。
	アプライアンスを再起動します。

7.3 エンドユーザー使用許諾契約書の表示

この手順を使用して、HPE OneView Global Dashboard のエンドユーザー使用許諾契約書を表示します。

エンドユーザー使用許諾契約書の表示

1. バナーの?アイコンをクリックして、**[Help]** サイドバーを開きます。
2. **[End-User License agreemen]** をクリックします。

8 ユーザーの管理

以下のユーザーの役割は、HPE OneView Global Dashboard で使用できます。




表 5 ユーザーの役割

役割	実行可能	実行不可
Infrastructure administrator	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期セットアップを実行する ● ネットワーク設定を構成または変更する ● アプライアンス、ユーザー、およびディレクトリサーバーを追加、変更、および削除する ● アプライアンスを再接続する ● アプライアンス全体のリソース情報を表示する ● リンクを介してアプライアンスにアクセスする¹ ● 自身のパスワードを変更する ● HPE OneView への SSO（シングルサインオン） ● レポートを表示およびダウンロードする ● 以下のサポート操作を実行する <ul style="list-style-type: none"> ○ ソフトウェアの更新 ○ ping ○ ログのダウンロード ○ ダッシュボードの再起動 ○ ダッシュボードのリセット 	
Operator	<ul style="list-style-type: none"> ● アプライアンス全体のリソース情報を表示する ● リンクを介してアプライアンスにアクセスする¹ ● 自身のパスワードを変更する ● HPE OneView への SSO ● レポートを表示およびダウンロードする ● 以下のサポート操作を実行する <ul style="list-style-type: none"> ○ ping 	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期セットアップを実行する ● ネットワーク設定を構成する ● アプライアンス、ユーザー、およびディレクトリサーバーを追加、変更、および削除する ● 以下のサポート操作を実行する <ul style="list-style-type: none"> ○ ログのダウンロード ○ ダッシュボードの再起動 ○ ダッシュボードのリセット

¹ アプライアンスへのアクセス権がすでに付与されている必要があります。


9 アプライアンスのヘルスとパフォーマンスの監視

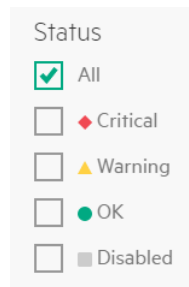
9.1 最初の確認：ダッシュボード

各リソースのステータスはアイコンによって示されます：OK ()、警告 ()、またはクリティカル ()。UI のリソース画面にリンクして詳細を確認するには、リソースごとに表示されるステータスアイコンをクリックします。

9.2 アクティビティ



[Activity] ページを使用すると、データセンター全体の警告状態について監視したり、報告したりできます。デフォルトでは、すべてのアクティビティがリストに表示されます。ステータ

スの状態に基づいてアクティビティの一部を表示するには、フィルターアイコン  をクリックしてから、表示する状態を選択します。



特定のアクティビティを検索するには、検索ボックス



クし、検索語を入力してから  をクリックします。CSV アイコン  をクリックすると、アクティビティのレポート情報が.csv 形式で保存されます。

次の情報は **[Activity]** ページで入手できます。

- アプライアンス：選択したアプライアンスの **[Activity]** ページを開きます。
- モデル
- ステータス
- 状態
- 日付
- 説明
- 修正操作

9.3 レポート

[レポート] ページを使用すると、データセンター全体から収集されたアプライアンスとリソースに関する情報を表示できます。レポート情報は.csv 形式でダウンロードできます。

サーバーインベントリ

サーバーインベントリのレポートには、HPE OneView Global Dashboard によって監視される、データセンター全体の管理対象サーバーの詳細な一覧が表示されます。

仮想 ID 競合

[Virtual ID Conflict] レポートページを使用すると、データセンター間に存在するすべての競合を表示します。

ファームウェアベースラインの適合

[Firmware Baseline Compliance] レポートを使用すると、選択した SPP ベースラインに基づく適合および非適合のプロファイルを持つサーバーの一覧をデータセンター全体について参照できます。

SPP バンドル

[SPP Bundles] レポートを使用すると、使用可能な SPP を選択して、その SPP を含むアプライアンスまたはその SPP がないアプライアンスを参照できます。

10 構成

10.1 アプライアンス

表 6 アプライアンスの構成の上限

リソース	上限
HPE OneView アプライアンス/HPE Synergy コンポーザー	10
HC380 システム	20
同時使用ユーザー数	5

10.2 ネットワーク

表 7 ネットワーク構成

リソース	構成
最小帯域幅	1.5 Mbps
最大ネットワーク遅延時間	350ms

11 トラブルシューティング

11.1 アプライアンスを追加できなかった

症状

アプライアンスの追加に失敗した。

解決策 1

原因

ホスト名または IP アドレスが証明書リストにない。

操作

1. HPE OneView にログインします。
2. **[設定]**→**[セキュリティ]**に移動します。
3. 証明書の代替名の IP アドレスとホスト名を調べます。正しくない場合は、**[アクション]**+**[自己署名証明書の作成]**+**[代替名]**をクリックして、編集します。
4. 再度 HPE OneView を追加します。

解決策 2

原因

ホスト名または IP アドレスが証明書リストにない。

操作

1. HPE OneView にログインします。
2. **[設定]**→**[ネットワーク]**を編集します。
3. ネットワークを再設定してから、その設定を適用します。
4. 再度 HPE OneView を追加します。

解決策 3

原因

ホスト名または IP アドレスが証明書リストにない。

操作

1. HPE HC380 にログインします。
2. **[Settings]**→**[Identity]** を編集します。
3. ネットワークを再設定してから、その設定を適用します。
4. 再度 HPE HC380 を追加します。

解決策 4

原因

証明書がまだ有効ではない。

操作

エラーメッセージが表示されたら、HPE OneView または HPE HC380 の証明書が有効な期間を確認します。HPE OneView Global Dashboard の OS システム時刻が有効期間内でない場合、アプライアンスは追加できません。

解決策 5

原因

サーバー証明書を取得できない。

操作

アプライアンスの IP アドレスの有効性を確認して、HPE OneView Global Dashboard がそのアドレスに正常に ping できることを確認します。次に、再度アプライアンスを追加します。

11.2 アプライアンスはオフライン

症状

アプライアンスにアクセスできないというエラーメッセージを受け取る。

操作

1. エラーの原因を以下の操作で確認します。
 - a. アプライアンスの IP アドレスまたはホスト名に ping を実行します。
 - b. 電源のオフ/オンを行い、アプライアンスのステータスを確認します。
 - c. アプライアンスのユーザー名またはパスワードが変更されたかどうかを確認します。有効なユーザー名、パスワード、およびログインドメインでアプライアンスに再接続します。
 - d. アプライアンスの証明書が有効であることを確認（または検証）します。証明書が変更されている場合は、アプライアンスを削除して再度追加ください。
 - e. アプライアンスの IP アドレスが変更されたかどうかを確認します。IP アドレスが変更されている場合は、アプライアンスを削除してから、新しい IP アドレスで追加します。
2. 上記の確認を行っても、まだエラーが表示される場合は、アプライアンスを削除してから、再度追加します。

11.3 アプライアンスの再接続が失敗した

症状

アプライアンスに再接続を試みているときにエラーが発生する。

解決策 1

原因

無効な引数のエラー。

操作

1. 次の点を確認してください。
 - a. ユーザー名とパスワードが正しく入力されていることを確認します。
 - b. ログインドメインが正しいことを確認します。
 - c. アプライアンスが使用できること（HPE OneView Global Dashboard がアプライアンスに正常に ping できること）を確認します。
 - d. アプライアンスの証明書が有効であることを確認します。
2. アプライアンスへの再接続を試みます。
3. 上記の確認を行っても、まだエラーが表示される場合は、アプライアンスを削除してから、再度追加します。

解決策 2

原因

再接続時に進行状況バーが停止する。

操作

アプライアンスが接続されていることを確認してバーを無視するか、F5 を使用してページを更新するかします。

11.4 シングルサインオン（SSO）が失敗した

注記: HPE HC380 ではシングルサインオンをサポートしていません。

解決策 1

原因

ローカルユーザーがシングルサインオンを使用できない。

操作

1. HPE OneView で同じユーザー名とパスワードを使用していないか確認します。
2. アプライアンスにアクセスできるかどうかを確認します。
3. それでも SSO が機能しない場合、HPE OneView Global Dashboard からログアウトし、次に再度ログインしてください。

解決策 2

原因

ディレクトリユーザーがシングルサインオンを使用できない。

操作

1. HPE OneView 管理者ユーザーの役割を使用してアプライアンスを追加します。
2. 同じディレクトリサーバーと同じグループが HPE OneView で追加されたこと、およびホスト名/IP アドレスの構成が HPE OneView Global Dashboard と HPE OneView で同じであることを確認します。
3. アプライアンスおよびディレクトリサーバーにアクセスできることを確認します。
4. それでも SSO が機能しない場合、HPE OneView Global Dashboard からログアウトし、次に再度ログインしてください。

11.5 リソースのステータスが HPE OneView Global Dashboard と HPE OneView で一致しない

症状

HPE OneView Global Dashboard が、リソースの最新ステータスについて HPE OneView アプライアンスとのリアルタイム更新に失敗した。

原因

ネットワークの問題

操作

HPE OneView Global Dashboard は、12 時間ごとに HPE OneView との定期的なデータの同期を行うため、単に次の同期を待つか、HPE OneView Global Dashboard を再起動してすべてのアプライアンスとの同期を開始させるかします。

12 サポートと他のリソース

12.1 Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトを訪問してください。
<http://www.hpe.com/assistance>
- ドキュメントやサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトを訪問してください。
<http://www.hpe.com/support/hpesc>

収集する情報

- テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、およびシリアル番号
- オペレーティングシステムの名前およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートとログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製製品またはコンポーネント

12.2 アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品には、製品インターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムがあります。ご使用の製品のドキュメントを確認して推奨されるソフトウェアのアップデート方法を確認してください。
 - 製品アップデートをダウンロードするには、次のいずれかにアクセスします。
 - Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **[メールニュース配信登録]** ページ：
<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>
 - Software Depot の Web サイト：
<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>
 - お客様の利用権限を確認および更新して、契約および保証をプロファイルにリンクするには、次に示す Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **[More Information on Access to Support Materials]** ページにアクセスします：
<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>
-
- ① **重要:** Hewlett Packard Enterprise サポートセンターを経由して一部のアップデートにアクセスするときに、製品資格が必要となる場合があります。関連する資格を使って HP パサポートをセットアップしておいてください。
-

12.3 Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	http://www.hpe.com/info/enterprise/docs
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	http://www.hpe.com/support/hpesc
Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide	http://www.hpe.com/assistance
OneView のドキュメント	http://www.hpe.com/info/oneview/docs
サブスクリプションサービス/サポートアラート	http://www.hpe.com/support/e-updates-ja
Software Depot	http://www.hpe.com/support/softwaredepot
カスタマーセルフリペア	http://www.hpe.com/support/selfrepair
Insight Remote Support	http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) ストレージ互換性マトリックス	http://www.hpe.com/storage/spock (英語)
HPE Virtual Connect のユーザーガイド HPE Virtual Connect のコマンドラインリファレンス	http://www.hpe.com/info/virtualconnect (英語)
HPE 3PAR StoreServ Storage	http://www.hpe.com/jp/storage
HP Integrated Lights-Out	http://www.hpe.com/jp/servers/ilo
HP BladeSystem エンクロージャー	http://www.hpe.com/info/blades-ja
HP ProLiant サーバーハードウェアの Web サイト	<ul style="list-style-type: none">一般的な情報 : http://www.hpe.com/info/servers-jaBL シリーズサーバーブレード : http://www.hpe.com/info/blades-jaDL シリーズラックマウント型サーバー : http://www.hpe.com/servers/dl-ja
ストレージに関するホワイトペーパーおよび分析レポート	http://www.hpe.com/storage/whitepapers